

こうかの風景

シリーズ ①

史跡 紫香楽宮



奈良時代中期に創建された「甲賀寺跡」。その推定遺跡は、紫香楽宮跡として国史跡に指定されています。

聖武天皇は大仏造立の詔を発し、甲賀寺跡に大仏の骨組みとなる体骨柱を立て、自らその綱を引いたとされています。そして、仏都紫香楽をめざして、紫香楽大仏を本尊とする甲賀寺を建立させました。

松林の中に整然と礎石が並べられ、金堂跡、僧坊跡、塔院跡などの伽藍の様子が当時の面影を今に伝えています。

『統日本紀』や『正倉院文書』等には、甲賀市の地名の由来につながる「甲賀」の文字が多く見られます。

甲賀の地名に裏付けられたこうかの原風景は、史跡紫香楽宮跡の中に見いだすことができます。

礎石と松風が織りなす静かなたたずまい。ゆったりとした時の流れが、神秘に満ちた静寂の世界へと私たちを誘います。

広報こうか 2004.10.1発行

発行 ● 甲賀市広報委員会 編集 ● 甲賀市情報政策課
〒528-8502 甲賀市水口町水口6053番地 ☎0748-65-0673

水口支所	甲賀市水口町水口6053番地	☎0748-62-1621
土山支所	甲賀市土山町北土山1715番地	☎0748-66-1101
甲賀支所	甲賀市甲賀町相模173番地1	☎0748-88-4101
甲南支所	甲賀市甲南町野田810番地	☎0748-86-4161
信楽支所	甲賀市信楽町長野1203番地	☎0748-82-1121

甲賀市ホームページ ▶▶ <http://www.city.koka.shiga.jp/>



甲賀市の人口推移

H16.8.31現在

総数	95,161人
男	46,906人
女	48,255人
世帯数	29,592世帯